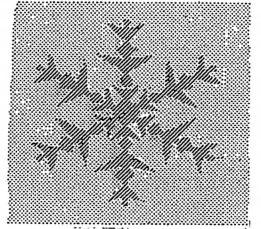


# 地区だより



Vol.74

2012.02.02

発行 西湘放射線技師会

## 本年こそ上向きの機運を期待して！！

新年、あけましておめでとうございます。

つつがなく新春をお迎えの事と存じます

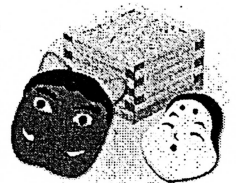
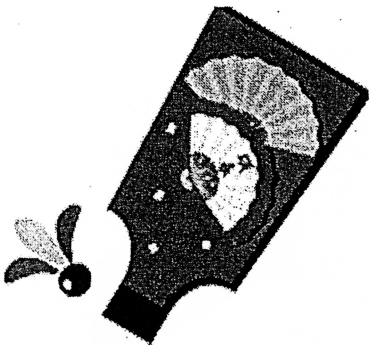
昨年は東日本大震災、原発事故に代表される災害や、ギリシャショックやユーロ危機など経済不安も叫ばれて、何かと問題が多発した一年でありました。

我々放射線技師という職業も放射線の一文字が良い意味でも悪い意味でも先行し、現地派遣で被爆線量測定に活躍した方もいらっしゃるれば、危険な仕事をしている人という様な変な見方をされた方もいるようであります。業務の中でも放射線量や被爆線量について質問されたり、検査を受けるとどの位の被爆をするのか、あまり被爆したくないので検査中止してほしいなど様々な患者さんの声が記憶に残っております。

悲しみ、苦しみの中には喜びが待っているという言葉信じて、本年こそは明るい話題と景気の活性化を是非望みたいものであります。

今後とも会員各位におかれましては、飛躍と成長を目指し体調管理を忘れずに西湘地区からのご活躍を期待しております。

西湘放射線技師会 副会長 野川 義昭



# 年頭の挨拶



新年明けましておめでとうございます。

会員並びに賛助会員の皆様に於かれましては、益々御清栄の段、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、東日本大震災と言う未曾有の災害があり、沢山の方々が不運な状況に陥られました。その折は日本の国はいったいどうなってしまうんだろう？と懸念しておりましたが、勇気あるボランティア活動により、やっと復興の兆しが見えてまいりましたことで、日本の景気回復にも期待したいところであります。

又、『絆』という今年という言葉も生まれ、我々放射線技師という職能団体もより一層、連携を深めていきたいものと願っております。

今年度は西湘放射線技師会も役員改選の年、あと数ヶ月で私の任期も終了します。

本当に拙い会長職にて、会員並びに賛助会員の皆様には失礼が多々あったと存じますが、私なりに精一杯やったつもりですので、それはお許しを頂きたいところでございます。

これからは、新役員の皆様に期待して更なる会員同士の絆を深めていきたいと思っております。

ともあれ、紙面にて失礼かと存じますが、長い間副会長をはじめ、役員の皆様、本当にありがとうございました。

西湘放射線技師会

会長 高橋 博

# 地区委員報告

平成23年11月10日に平成23年度第4回地区委員会が開催されました。

会議名 11月地区委員会

開催日時 平成23年11月10日(木) 午後6時30分～7時15分

場所 神奈川県放射線技師会 504号室

出席者 山口英樹(川崎) 松倉弘和(横浜北部) 金岩清雄(横浜東部) 加藤雄司(横浜南部)  
高橋宏之(横須賀・三浦) 座間正和(鎌倉) 日置 稔(西湘) 田口 勇(県央)  
松本好正(相模原) 阿部竜也(湘南) 佐藤英俊 松尾清邦

## 報告事項

1. 10月地理事業報告
2. 地区活動報告
3. レントゲン週間イベント報告
4. 地区助成金申請書の記入説明
5. 慶弔規定の一部変更について
6. 一年の振り返りと御礼
7. 地区委員会の今後
8. その他

委員会終了後、忘年会を兼ねた懇親会を香港酒家『景記』にて執り行いました。

以上、ご報告申し上げます。

西湘放射線技師会

地区委員 日置

特別企画：いきなりご指名?! 遊友コーナー

## 突撃! 足柄上病院 温泉同好会!!

富士フィルム健康管理センターの橋本先生より今回のバトンを受け取りました、足柄上病院の笹尾忠弘です。平成23年の4月より神奈川県に入職しまして、現在は足柄上病院に勤務しております。どうぞよろしくお願い致します。

さて、突然ですが皆様温泉旅行はお好きでしょうか?最近自分の中で密かなブームになっております。そのきっかけとなったのは当院放射線科の『温泉同好会』です。この同好会は温泉とお酒をこよなく愛するメンバーで構成されており、先日私も正会員にさせていただきました。つい先日、温泉同好会の活動として群馬県の万座温泉にいつてまいりました!今回はこの万座温泉へ行った際のお話をさせていただきます。

万座温泉は群馬県吾妻郡の嬭恋(つまごい)村にある温泉で、この嬭恋村周辺には多くの温泉があります。今回私達が宿泊したのは、弱アルカリ炭酸の湯とすっぽん料理で有名な『逢友荘(ほうゆうそう)』でした(写真1)。

この宿の温泉は源泉掛け流しの炭酸泉で(写真2)、その温度の低さにまず驚かされました…。10分やそこらではとても温まらない程のぬるさで、2~3時間平気で浸かりっぱなしでした(笑)ただお湯から上がった後は、長時間温まったり、温泉の効果もあって体中がポカポカとしてきました。ゆっくりとお湯につかりながら先輩方と色々お話をするにはちょうど良い温度でした♪

そして温泉旅行のもう一つの楽しみといえばお食事です!!恥ずかしながらこの時初めてすっぽん鍋を食べました(写真3)。すっぽんの肉は思たより癖がなく、コラーゲンのプルプルとした感じと、鳥の胸肉に近い食感の合わさった不思議な味でした。話に聞いていた通り、食後なにやら力がみ

なぎるような気がしました(笑)また、このすっぽん鍋のダシを使って翌日の朝食にはお粥を頂きました(写真 4)。とてもサッパリとした味で、二日酔いの方々の胃にはとても優しくったに違いありません。

駆け足でお話してまいりましたが、皆様もお休みの日等を利用して温泉旅行に行かれてはいかがでしょうか?「温泉は命の洗濯である」なんて言葉があるように日頃の疲れを癒してくれる素晴らしいものでした。



写真1 雪が結構積もっていました!

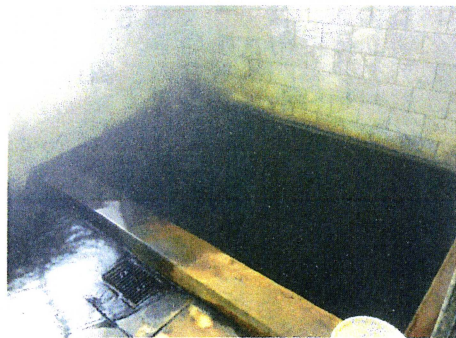


写真2 体の芯まで温まりました。



写真3 コラーゲン効果で美肌に?!



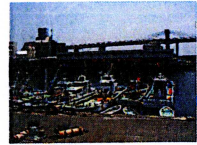
写真4 朝から贅沢な味でした。

次回は、小田原市立病院の富田先生にバトンをお繋ぎしたいと思います。それでは、富田先生宜しくお願い致します。

皆様、大変お待たせ致しました！

またまた、久しぶりの復活！！「懲りない釣り師の釣り談義シリーズ！！」

# 釣行記



## 暮

れも押し迫った12月22日、今年（平成23年）の釣り納めにと伊豆稲取へと夜釣りに出掛けた。同行はいつものO君と私とN先生の三人での釣行となった。本年の釣果が余り芳しく無いものを払拭すべく大漁を願った釣行と相成ったのである。数日前にテレビで放映された **鯨** に魅せられての事でもあった。本当に今年は、遠征の投げの白鱈も秋の稚鯿・イナダもまるで駄目・駄目・駄目の連続であったのである。

早くこの**呪縛**から逃れたい・・・・・・・・

車中では、大漁への妄想からか釣り談義に話が弾む・・・

そんな会話の中からも、早くも現地に到着となる。

かくして、三人は堤防に・・・到着するや否や、我先へとポイントに移動する・・・

がしかし、何回キャストしても全くアタリが無い・・・う～んこんな筈では？・・・

またまた、嫌な予感がよぎる。

数時間の格闘の末、仕方なく根のものに変更、どちらに転んでもと用意してあった餌はいつもの鯖の切り身で釣り始める。

ポツポツとアタリがあるものの、個体が小さい・・・・？！。

おかしい、潮のせいかな？

日頃紳士的なN先生もぼつりと曰わく、『こんな遠くまで連れてきやがってよ～！！ち～っとも釣れねえじゃねえ～か！！』

それには横で釣っていた私も苦笑せざるうえなかった。

余談だが、他の人の名言には、I先生の沼津での十数時間に及ぶボート釣りで、『君たちと一緒に行動すると、病気になちゃうよ！！』の一言。

また、**悪**天候の中、伊豆多賀でのボート釣りでは、『君たちは、ぼ・ぼくを殺す気か？！』と言ったY先生。『魚だって命が掛かっているからこそ、釣れないんだよ！！』と反論のO君！

いずれも、誠にもって真実を語る**名言**である。

早速、私の名言集に付け加え、納めさせて頂くこととする。

う～ん、こんな筈では？・・・・・・・・

その後潮だるみがあり、O君の調理したカップラーメンと鼻水を啜り乍ら格闘し続ける。・・・因みに冬の港での夜釣りで食す麺の旨さ、いやはや絶品！！

何をか況んや、旨いのである。

釣果を待つこと暫し、私の竿に **ガ～ン** と大きなアタリ、やがて まあまあ のソイ君がヒョッコリと顔を出してくれた。

早速、計量してみると、28cmあった。内心、安堵・安堵！・・・安堵する。

他の二人にも、ソイ君とカサゴちゃんが釣れ始めている。

本命の鯿は釣れてこない。手は悴むし、鼻水は垂れるし、さすがの私どもも、気が落ち、滅入ったところで、納竿とする。

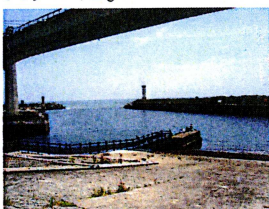
かくして、来年への大漁の釣果を思い馳せ帰路への道のりとなった。

車中では、往路とは雲泥の差、ご想像通り皆が**寡黙**・・・**沈黙**の嵐が吹き荒れている。

実に、空気が重い・・・まるで**お通夜**の晩のようだ！！・・・

あ～あ、寒い！風邪をひきそうだ。『**ふあ～くしょん！！**』誰かが一つ嚏をした。

がしかし、その数日後の年明けに、また懲りずに夜の早川港に三人で佇むこととなるのであった。



# 平成 23 年度西湘放射線技師会秋季学術講演会の報告

日時 平成23年 11 月 4 日(金)18:30~20:45

場所 足柄上病院 3号館 1階 講義室

プログラム

①モニター診断における画像診断用モニターの現状と管理方法

株式会社ナナオ 小川滋久 先生

②デジタルラジオグラフィ AeroDR について

株式会社コニカミノルタ 神奈川支店販売グループ 長塩訓章 先生

③フィリップス 64 列 128 スライス CT を使用したバーチャルコロノグラフィー検査

足柄上病院 岩本里美 先生

④質疑応答

⑤施設見学

参加人数 会員 24 名 賛助会員 4 名 その他(株式会社ナナオ) 1 名

合計 29 名

本年度の学術講演会は日常管理でも重要なモニター管理や、最新機器であるカセット型DR装置、最新CT装置を用いたバーチャルコロノグラフィー検査について学術講演を行いました。



本年度の学術講演会も滞りなく終わることが出来ました。発表をしてくださった先生方、また参加してくださった会員の皆様にはこころより御礼申し上げます。

また施設を提供してくださった足柄上病院の皆様、遅くまでお付き合いいただき本当にありがとうございました。

学術担当 瀧本・小野

# 掲示板

平成24年2月2日現在

本会会員数 89名 (うち名誉会員1名) 賛助会員19社

## 表彰のお知らせ

神奈川県小田原保険福祉事務所所長賞

山近記念総合病院 放射線室 大久保 実彦 氏

公衆衛生協会小田原支部長賞

小澤病院 放射線科 荒木 昭博 氏

## 訃報

- ・小田原循環器病院の高岡憲良氏のご尊父様 高岡巳直様におかれましては、平成23年10月14日にご逝去されました。
- ・小田原循環器病院の高岡憲良氏のご令室様 高岡聡美様におかれましては、平成23年10月26日にご逝去されました。
- ・県立足柄上病院の野川義昭氏のご母堂様 野川智恵子様におかれましては、平成23年11月10日にご逝去されました。

ここに慎んでご冥福をお祈り致します。

## お知らせ

- ・西湘放射線技師会総会を3月16日(金)に予定しております。後日案内状を送付致しますのでお願い致します。
- ・西湘放射線技師会は会員の皆様からの大切な年会費によって運営されています。会費の未納は、適正な会運営に支障を来しますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。
- ・小田原市立病院放射線科の尾川真太郎さんが平成23年11月にご結婚されました。心よりお祝い申し上げます。  
西湘放射線技師会からお祝いを出させていただきました。

## 編集後記

昨年10月に冬大根の種を植え、12月には収穫を夢見ていたのですが、昨年もやはり植える時期(うちの畑は意外と冬場は日照時間が短いせいなのか?!)が遅かったみたいでした。まだ、収穫には時期尚早みたいです。土作りには問題がないと思われるので、植える時期・植えてからの肥料や日照がやはり鍵を握っていると推測されます。(日照に関しては、隣の建物の関係で取り除くことは出来ません。)どうしても、経験が少ない為、手探りではありますが、今年は何としても自分の母親(嫁の足と書くと怒られちゃうので・・・!)の足のように立派な大根を収穫したいと思っている、農民・おかぴ~でした。

農民・おかぴ~!